

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	91883
事業名	オリンピック・パラリンピック教育推進費					
評価担当課	所 属	ス)スポーツ部 スポーツ都市推			電話番号	011-211-3042
施策名	多様性が尊重された環境の下で、子どもは、自分の特性や興味に応					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	東京2020大会開催に向けた全国的なオリンピック・パラリンピックムーブメントと連動し、アジア初の冬季大会開催という歴史的背景を持つ本市として、若い世代を対象に、オリンピック・パラリンピックの理念・理解等を広げるため、H28(2016)年度から開始。
	事業内容(何を実施し)	オリンピック・パラリンピック教育の実施を希望する市内の小学校・中学校・高校・特別支援学校を対象に、以下の取組内容を実施。 (取組内容) 【課題1】学校での講話 オリンピック・パラリンピアン等を学校に招聘し、講演会を行う学習 【課題2】体験的な学習 オリンピック・パラリンピアン等を招聘し、学校・スポーツ施設で実施する体験的な学習 【課題3】札幌オリンピックミュージアムを活用した学習 主に小学生を対象とした、札幌オリンピックミュージアムの訪問による校外学習 【課題4】オンラインを活用した学習 ミュージアムとの移動距離・時間の制約等により訪問が難しい学校を対象としたオンライン学習 実施に際しては札幌オリンピックミュージアムや北海道オール・オリンピアンズと連携し、1972札幌大会とまちの歴史の関わりを学び、アスリートと身近に交流する機会を創出するなど、札幌ならではの内容で事業を実施。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	オリンピック・パラリンピックを題材に、子どもたちがスポーツの意義や価値、他者との共生等への理解・関心を深めるとともに、札幌オリンピックの歴史や伝統を学び、「ふるさと札幌」を愛する心の育成を図る。
	他都市の状況	東京都:「東京都オリンピック・パラリンピック教育」(学校2020レガシー)
	市民参加の実施	☐ 企画 ☒ 実施 ☒ 評価 ☐ 対象外

令和4年度決算額	13,143 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.2 人工
令和5年度予算額	22,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.2 人工
令和5年度決算額	17,212 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.2 人工
令和6年度予算額	22,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.4 人工

指標	アウトプット活動指標1	オリンピック・パラリンピック教育を実施した年間延べ校数(校)		という活動、業務を行うことで			
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		108	116	112	116	116	116
	↓						
	アウトカム成果指標1	オリパラに興味関心を抱き、愛着度が向上した児童の割合			という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		75	90	91	90	90	90
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	活動指標については、実施校は近年固定化されてきていることから、未実施校の参加に向けた検討を行う必要がある。 成果指標については、目標値を達成していることから、引き続き目標値を達成維持できるよう努める。					
	アウトプット活動指標2				という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2				という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	未実施校を意識した取組(募集案内の周知強化や、地域的制約により札幌オリンピックミュージアムでの取組が難しい学校への対応など)を行う。